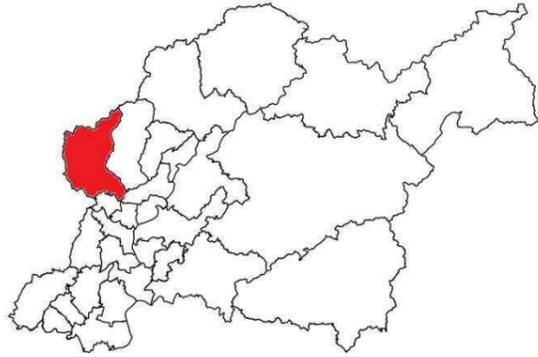


# 保見地域

## 地域概要 (地域の構造)

基礎データ (平成30年4月1日現在)

【位置図】



【地域特性】

保見地域は、市中心市街地の北西に位置し、地区東部に龍川が、地区北西部から南部に向けて龍川の支流である伊保川が流れている。北部は、猿投山麓に連なる山林が多く、標高が低くなるにつれて里山、田畑が広がっている。大規模な住宅団地として保見ヶ丘団地があるほか、旧飯田街道沿いには、古くからの集落が広がっている。主要道路としては、国道155号、猿投グリーンロードがあるほか、名古屋豊田線を始めた3本の主要地方道がある。愛知環状鉄道の駅が4駅あり、八草駅には、リニモ東部丘陵線の駅もあり、新たなまちづくりも検討されている。

面積	30.67 km <sup>2</sup>	( 3.3% )	[市 918.32 km <sup>2</sup> ]
人口密度	451 人/km <sup>2</sup>	( 97.6% )	[市 462 人/km <sup>2</sup> ]
人口	13,835 人	( 3.3% )	[市 424,500 人]
男性	7,142 人	( 3.2% )	[市 221,768 人]
女性	6,693 人	( 3.3% )	[市 202,732 人]
うち外国人人口	4,216 人	( 25.8% )	[市 16,327 人]
世帯数	6,176 世帯	( 3.5% )	[市 178,410 世帯]
平均年齢	43.53 歳	( 0.8歳 )	[市 42.73 歳]

■人口

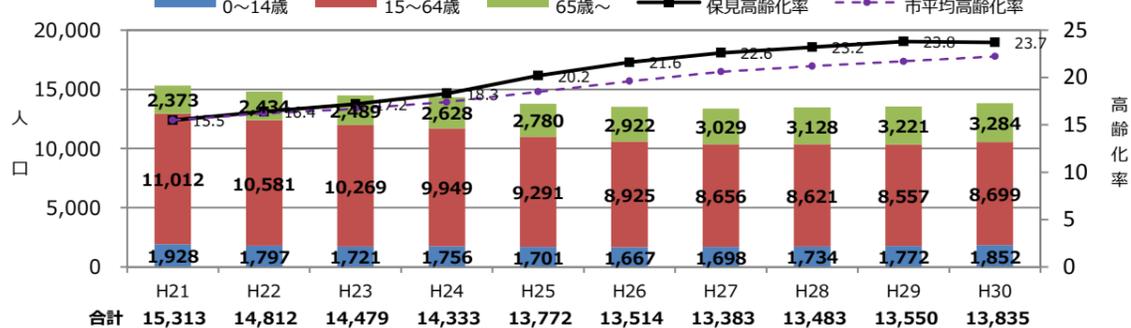
【年齢4区分別人口の推移】 (単位: 人、%)

	H25	H30	増減数	増減率
合計	13,772	13,835	63	0.5
0~14歳	1,701	1,852	151	8.9
15~64歳	9,291	8,699	△ 592	△ 6.4
65歳~	2,780	3,284	504	18.1
75歳~(再掲)	1,066	1,411	345	32.4
高齢化率	20.19	23.74	3.55	17.59

【人口動態】 (単位: 人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
合計	△ 258	△ 131	100	67	285
自然増減	6	9	5	△ 3	12
社会増減	△ 264	△ 140	95	70	273

【人口推移】



■自治区データ

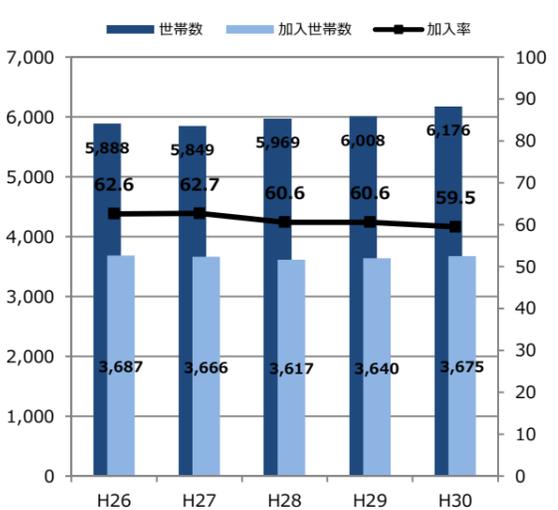
【自治区一覧】

自治区名	世帯数	自治区名	世帯数	自治区名	世帯数
広幡町	92	伊保町	215		
八草	159	保見緑苑	554		
大畑	58	保見ヶ丘六区	410		
篠原	136	県営保見	918		
田柵町	83	公団保見ヶ丘	252		
保見町	468				
東保見町	132				
貝津町	198				

【自治区加入率】

加入率	59.5 %	加入世帯数	3,675 世帯
[市 80.9 %]		住基世帯数	6,176 世帯

【自治区加入率推移】 (単位: 世帯、%)



地域自治

出典: H29地域自治システム評価アンケート

【地域課題】 (地域の課題認識が高い順)

課題・問題点の項目	保見	豊田市	差
交通安全対策の推進	55.7	53.9	1.8
生活道路・交通をスムーズにすること	54.4	45.4	9.0
公共交通機関の充実	51.9	44.3	7.6
買い物の不便の解消	48.1	43.8	4.3
医療の充実	45.6	47.2	△ 1.6
豊かな自然環境の保全	44.3	40.3	4.0
高齢者の生きがいづくりの場などの充実	40.5	38.0	2.5
鳥獣害対策の強化	40.5	28.9	11.6
空き家や耕作放棄地の対策の強化	40.5	32.8	7.7
防犯対策の強化	38.0	40.5	△ 2.5
広場、公園などの施設の整備	38.0	39.5	△ 1.5
若年層の定住促進策の拡充	38.0	33.6	4.4
子育ての支援の充実	36.8	38.1	△ 1.3
防災対策の充実	35.5	36.8	△ 1.3
住民同士の交流の場や機会の拡充	35.5	34.2	1.3
郷土の歴史・伝統・文化の保存と再生	35.4	32.0	3.4
農業・農地を保全すること	32.9	26.2	6.7
市街地の活性化と魅力づくりの推進	30.4	31.3	△ 0.9
福祉対策の充実	29.1	31.8	△ 2.7
近所での働き口の創出	26.6	25.8	0.8
観光によるまちづくりの推進	11.4	18.9	△ 7.5

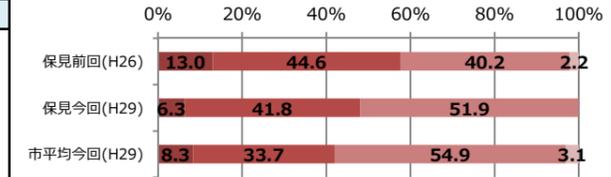
【地域自治システム認知度】

知っている 聞いたことはある 知らない 回答なし

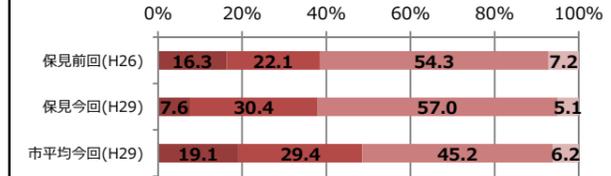
◎地域会議



◎地域のわくわく事業



◎地域の地域予算提案事業



【コメント (地域概要)】

自治区加入率は、保見地域全体で59.5%であり、豊田市全体の加入率と比べて低い。地域課題等の認識は、生活利便性(特に交通関係)に対する要望が強い。これは、全市と比較しても強い傾向にある。なお、小学校区や自治区ごとに特徴があるため、地区全体の統計と実際上の課題認識には相違がある。わくわく事業、地域予算提案事業の認知度は、下降傾向にある。

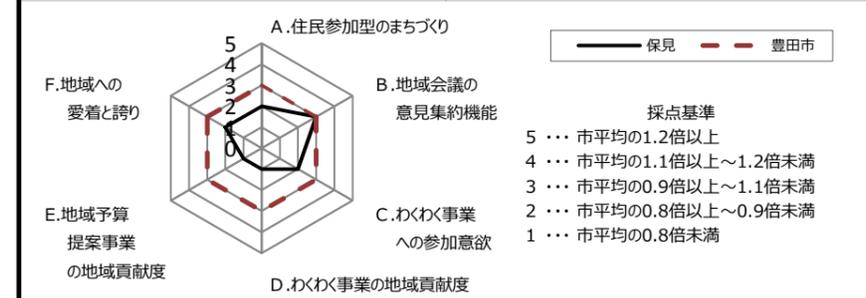
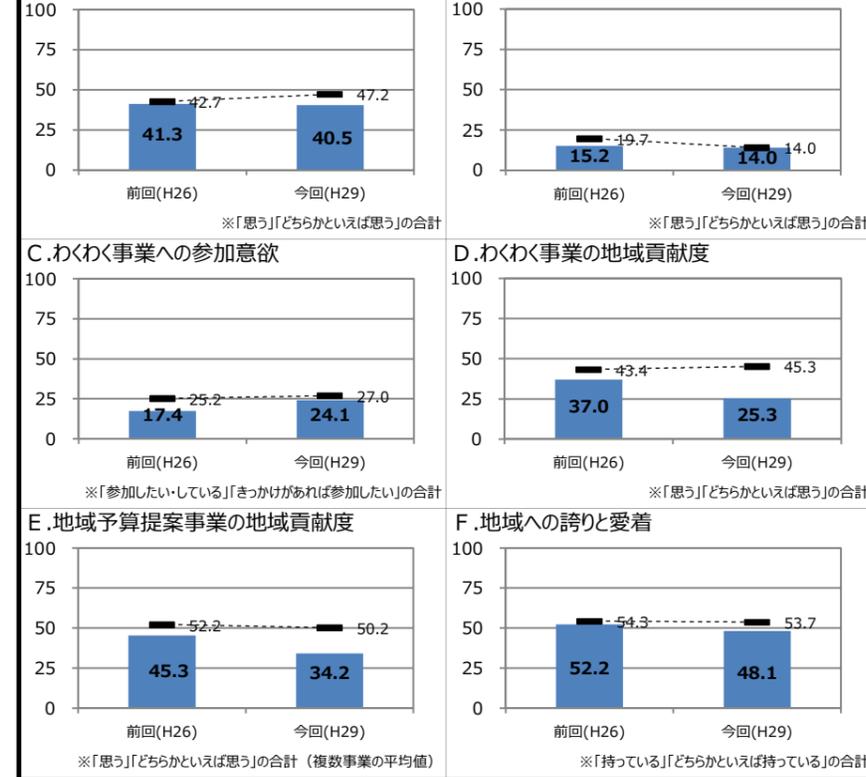
# 自治力見える化カルテ (1 / 2)

## 意識 (アンケートから診る意識面の自治力)

出典: 地域自治システム評価アンケート

意識面自治力の推移 (レーダーチャート)

保見 豊田市 (単位: %)

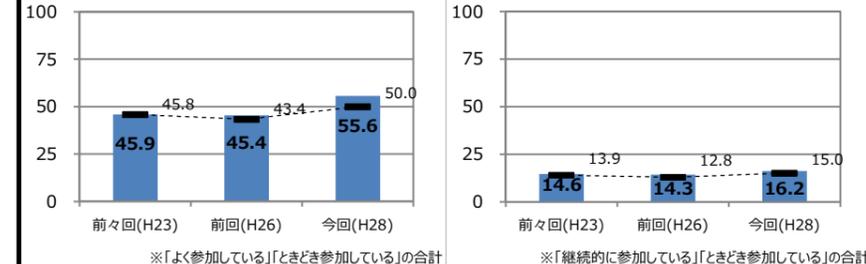


## 行動1 (アンケートから診る行動面の自治力)

出典: 市民意識調査

行動面自治力の推移

保見 豊田市 (単位: %)



【コメント (意識及び行動1)】

前回の調査に比べ、わくわく事業や地域予算提案事業の地域貢献度が低下した。一方、わくわく事業への参加意欲、自治区や地域活動、NPOやボランティアへの参加が上昇傾向にある。

